

第 46 回 JALSG 運営委員会議事録

1. 開催日時 平成 21 年 2 月 21 日（土）10 時 10 分～11 時 00 分

2. 場 所 グランドプリンスホテル新高輪 3F 平安の間

3. 幹事会報告

1) 運営委員選出について

- ・改訂 JALSG 規約（2005 年 12 月 17 日発効）上、2008 年 12 月に運営委員の任期が終了する事になる。
- ・本来、新運営委員の選出後幹事が選考されるべきであったが、手順が逆となった。
- ・今回は幹事選出（2008 年 12 月 13 日第 45 回運営委員会にて再任）、代表・副代表選出（2009 年 2 月 21 日）が先になったが、特例として認めて頂く。
- ・その上で、新たな運営委員の選考を開始する。次回 6 月 20 日の委員会で確認。
- ・運営委員は、各施設の実務担当で JALSG との連絡、会議への出席、CRF 記入について責任をもつ。
- ・JALSG より辞令を交付する。辞令の中に、運営委員の責務を明記する。
- ・手順上、運営委員を先に選出できる様時期について再検討する。
- ・症例登録の少ない施設に対する見直しについて検討する。
- ・運営委員は、各施設の必ずしも責任者と同一ではないので、役員の選出に関して調整を行う。

2) JALSG 幹事の追加について

- ・現在、北海道・東北地区の幹事がいないので、追加し 10 名とする。
- ・登録症例の多い北楡病院に幹事に入っていただき、病院長笠井正晴先生に推薦していただく。→ 現運営委員の今井陽俊先生が推薦された（2009 年 2 月 23 日）。

3) JALSG 顧問の追加について

- ・65 歳以上で、本会のメンバーであった者。
- ・朝長先生、大島先生を追加する。
- ・浅野茂隆先生については、大野先生に検討していただく。
- ・JALSG 創始者の大野先生、大島先生、朝長先生については特例枠または特別名称にしてはどうかとの提案があった。

4) 常設委員会委員長および委員の改選について

- ・常設委員会の委員長は再任とする。
- ・各委員は若手医師を加え、半数程度を改選する。
- ・セントラルレビュー委員会（形態に関する）に長崎大学・波多先生を加える。
（波多先生 2 月 26 日承諾）

5) JALSG 代表・副代表・監査役の選出について

- ・再任された。

6) 効果・安全性評価委員の外部委員のホームページ掲載について（資料 5）

- ・承認された。

- 7) 研修会（倫理指針講演）受講証明証交付について
 - ・研修会出席者に受講証明証を交付する事が報告された。
- 8) CML209R 委員について（資料 7）
 - ・イマチニブ抵抗性 CML に対する第 2 世代薬の効果に関する検討。
 - ・10 名正規委員、5 名オブザーバーとして承認された。
- 9) 再発難治 Ph+ALL 委員会委員について（資料 8）
 - ・募集したところ 17 名の応募があった。
 - ・2 名をオブザーバーとし、承認された。
- 10) その他
 - ・済生会前橋病院・宮脇修一先生が、都立大塚病院へ移動される。
 - 副代表、委員はそのまま留任。

4. 論文執筆状況について

- ・AML95,AML201・・・草稿完成。それぞれ IJH、BLOOD へ投稿予定。
- ・Ph+ALL202・・・小委員会では、論文を「移植例中心のもの」と「非移植例中心のもの」の 2 つに分け、それぞれの執筆者として藤田保健衛生大の水田先生と日本大学の八田先生を推薦することになった。データの up date について検討中である。
- ・AML97・・・依頼のあったメタアナリシスのデータを提供のため、症例数の調整をしている状況。

5. 症例登録状況について

- ・過去 4 年間で登録数ゼロの施設が多いため、施設審査委員会で対応を検討する。
- ・ホームページの会員のページに登録症例数を表示することとする。